

はしがき

本書をお手に取っていただき、ありがとうございます。

私は数年間の会社員生活を経て学習塾に転職し、現在は主にフリーの家庭教師・大学講師として活動しています。小
学生から大学生、時にはそれ以上の方を対象に、主に英語と数学の学習をサポートしてきました。

本書は、小学生にとって一番身近なテーマの一つである漢字学習の過程で、宿題や家庭学習を支える保護者の皆様方
をサポートするための実践本です。学びとは、物事を新しく習得することはもちろん、できないことをできるように工
夫することでもあると私は考えています。一生涯使える「ちよつと難しい物事に取り組む術」を子どもたちに体得して
もらうことを目的に綴りました。

いつまでも子どもたちに「あれしなさい」「これしなさい」と指示してばかりでは、自分の頭で自分のことを考える機
会が得られないまま大人になるでしょう。その場しのぎの指示命令でやり過ぎせず、子どもたちを「育てる」ために保
護者や指導者側が意識しておきたいポイントを、生活面、学習面の二つの側面でピックアップしています。

また、子どもたち自身にそれぞれのことを任せる前に、一人ひとりに合う方法を見つけることの大切さをお伝え致し
たく、保護者の方々に了解を得た上で三人の生徒さんとの学習記録を書かせていただきました。効果が出たこと、出な
かったこと、私の失敗。各々が通った道をご覧ください。

子どもたちに寄り添い、勉強しやすい環境を意識的に整えること。

学びたいと思うきっかけを作り出すこと。

たくさんの手法を試してみて、自分に合ったものを見つける工夫をすること。

いつか独り立ちするその日のために、教育の主軸である家庭で「今」できること、「今だから」できることを探すお手伝いができれば、著者として幸甚に思います。